



3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

師団武装走競技会 ～己のプライドをかけて駆け抜けろ！～



各種行事・訓練

師団武装走競技会
師団演習訓練
令和6年度師団追悼式
部隊格闘指導官養成訓練
師団集合教育「狙撃」
2024大規模津波防災総合訓練
令和6年度大津市総合防災訓練
ランチタイムコンサート



第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人
3Dガイズ
ただ今奮闘中
趣味あります
師団戦士
我が部隊の新戦力
一隅を照らす
私の大切な物



みんなの架け橋

自衛隊和歌山地方協力本部



職場のマメ知識

「11月1日」



表紙写真：師団武装走競技会



部隊の威信・己のプライドをかけ
闘争心と団結を強化！！

師団武装走競技会

Champion



開会式 選手宣誓



開会式



一斉にスタート

師団は12月下旬、青野ヶ原演習場において、師団武装走競技会を実施した。競技は部隊規模に応じたグループごとに、チーム走及び個人走の記録並びに射撃、体力検定結果により順位を競った。勾配のあるコースは体力が求められ、競技コース間において戦闘射撃、第一線救護による担架搬送などを実施し、選手たちは力を合わせゴールに向かって力走を見せた。また、元自衛官芸人のインフルエンサー「ちっぴいちゃんズ」がオープン参加し、競技会を盛り上げた。

競技後の閉会式では、部隊表彰及び個人タイムの成績優秀者が表彰された。

本競技会を通じて、戦闘戦技能力の向上並びに闘争心、部隊士気の高揚、更なる団結の強化を図った。



警戒自衛戦闘射撃（バトラ使用）



第一線救護（緊縛止血）



担架搬送する女性自衛官

師団武装走競技会 「結果」

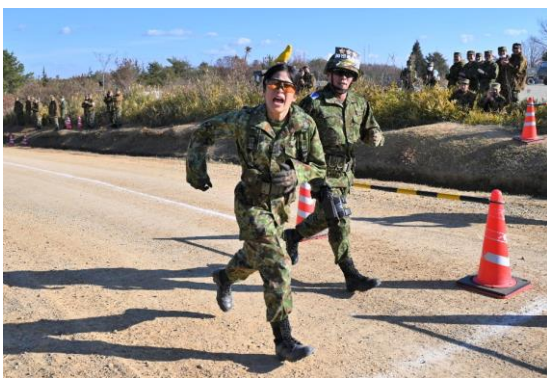
【部隊対抗の部】	
グループA 優勝	第37普通科連隊
グループB 優勝	第3通信大隊
グループC 優勝	第3飛行隊
【チーム走の部 グループA】	
第1位 第7普通科連隊	7 i 最強チーム
第2位 第36普通科連隊	36 i 最強チーム
第3位 第36普通科連隊	36 i 3 C o i チーム
【チーム走の部 グループB】	
第1位 第3施設大隊	3 E 最強チーム
第2位 第3偵察戦闘大隊	3 R C 最強チーム
【チーム走の部 グループC】	
第1位 第3飛行隊	3 A v n 最強チーム



一進一退の展開



カメラにも笑顔を見せ力走する隊員



師団最先任上級曹長とともに完走
インフルエンサー「ちっぴいちゃんズ」



沿道の声援を受けてラストスパート



諸職種が協同連携して戦術行動能力を向上!



障害（鉄条網）の構築



掩体構築



訓練開始式



120mm重迫撃砲の射撃準備



通信線の展張



陣地進入



狙撃手・機関銃手による警戒



敵情の報告



状況報告をする連隊長



道路交点を狙った対機甲戦闘



指揮所活動

師団は、11月下旬、日本原演習場において、師団演習訓練を実施した。本訓練において、第37普通科連隊（連隊長 三浦1佐）の訓練検閲を実施し、増強普通科連隊の防勢的な戦術行動、諸職種との協同連携要領を演練してこれまでの教育訓練の成果を評価するとともに、じ後の進歩向上を促した。

併せて、師団レンジャー練成訓練を実施し、練度の維持・向上を図った。



バディと連携した周囲の警戒



建物への襲撃訓練

師団レンジャー練成訓練



顕彰碑に眠る殉職者の冥福を祈る



執行官追悼の辞



隊員による献花



儀じよう隊による弔銃



追悼式の様子（黙禱）



師団長による献花（顕彰碑前）



隊員による献花（顕彰碑前）

師団（師団長 佐藤陸将）は、11月16日（土）千僧駐屯地において、令和6年度師団追悼式を挙行了した。追悼式は、近畿2府4県に深い関係のある殉職者の在職間の功績を称え、その冥福を祈ることを目的に毎年実施している。

式には御遺族をはじめ、部内外来賓、隷下各部隊長、最先任上級曹長等及び師団隷下部隊が参列して執り行われた。

追悼式の最後には、殉職者の御霊を悼む弔銃の銃声が会場に響き渡り、厳粛な式に終わりを告げた。



2名で協力しての連行訓練



不整地での対処訓練



拳銃保持者への対処訓練



2名で協力しての制止・拘束訓練



格闘き章（部隊格闘指導官）

第37普通科連隊（連隊長 三浦1佐）は、師団内の各部隊から選ばれた格闘優技者に対し、部隊格闘指導官の養成訓練を実施した。訓練参加者は、部隊格闘指導官として必要な知識・技能の習得に励み、敵を無力化するための「制止」、「拘束」、「連行」までの一連の動作を演練し、近接戦闘能力の向上を図った。



指導官としての心・技・体を練磨





師団長視察



自然に溶け込んだ偽装



第36普通科連隊（連隊長 早田1佐）は、担任部隊となり、師団集合教育「狙撃」を実施した。

狙撃手は、射撃能力だけではなく、あらゆる環境下においても冷静沈着に行動ができる体力・精神力及び集中力が必要である。

訓練に参加した隊員は、敵の行動地域への潜入、重要目標に対する狙撃及び離脱に至る一連の行動を修得し、一発必中の信念をもって、狙撃手としての能力向上を図った。



野外での狙撃訓練

狙撃手としての練度を向上



消防との現地調整



倒壊家屋からの救出

第3偵察戦闘大隊（大隊長 阪井2佐）は、11月11日（日）「令和6年度大津市総合防災訓練」に参加した。本訓練は、震度7の地震発生を想定して行われ、関係機関との現地調整後、倒壊家屋から要救助者の救出等を訓練し、災害対処能力の向上及び各関係機関との連携強化を図った。



各関係機関と連携して 防災態勢を強化



各関係機関との現地調整



行方不明者の搜索

第37普通科連隊（連隊長 三浦1佐）は、11月4日（月）「2024大規模津波防災総合訓練」に参加した。本訓練は、南海トラフ地震発生を想定して行われ、行方不明者の搜索から救助までの一連の活動を訓練し、災害対処能力の向上及び各関係機関との連携強化を図った。



南海トラフ地震発生に備えて 災害対処能力を強化



第3音楽隊（隊長 川良1尉）は、12月5日（木）、千僧駐屯地厚生センターにおいて、ランチタイムコンサートを実施した。隊員たちはクリスマスにちなんで、クリスマスソングを優雅に演奏し、厚生センターはあたたかい笑顔と拍手に包まれた。

また、師団は、令和7年3月2日（日）、東りいたみホール（兵庫県伊丹市）において「第55回定期演奏会」を開催予定であり、第3師団のホームページから2月5日（水）まで応募を受け付けている。



お昼休みのひとときを優雅に♪

陸上自衛隊第3師団 第55回定期演奏会



令和7年3月2日（日）
14:00開演（13:00開場）
東りいたみホール
出演：第3音楽隊

入場無料 応募要領

お申込みは、インターネットのみとなります。
詳細は、第3師団ホームページをご確認ください。
<http://www.mod.go.jp/gsdf/mae/3d/>
【応募期間】令和7年1月6日（月）10:00～2月5日（水）23:59
※ 入場は、小学生以上とさせていただきます。
※ 応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。抽選対象となる32歳以下を優先する場合があります。
※ 抽選後、キャンセルされる場合は、2月17日（月）までに電話又はメールでお伝えください。
【お問い合わせ】第3師団総務課広報班 072-781-0021（交換に「定期演奏会」とお伝えください。）

第3師団ホームページ
専用応募フォームよりお申込みください

近畿の守り人

信太山のお笑い広報官

第37普通科連隊広報室は、大阪府南部と和歌山県全域を中心に部隊の魅力を発信し、駐屯地に対する理解の促進を図っている。

今回は、本部管理中隊第1科広報室で広報陸曹として勤務する和田 圭史（わけいじ）2曹に話を聞いた。

和田2曹は、訓練風景の撮影や、SNS（Xとインスタグラムの二刀流）の運用、ホームページの作成、報道対応等、様々な業務に取り組み、連隊の広報活動に大きく寄与している。

また、部隊格闘指導官として、連隊及び中隊の格闘戦技能力の向上、特に若年隊員の能力向上に貢献している。

今後の抱負について、和田2曹は「取材対応から写真撮影まで、一つ一つの瞬間に誇りを持ち、自衛隊の使命と魅力を実顔と真心をもって伝えることで、国民と自衛隊を繋ぐ架け橋になりたいです」と語ってくれた。

記念撮影を依頼された際、一発芸を披露する等、持ち前の人柄を活かす和田2曹は、今日も様々な場面で周囲を笑顔にし、シャッターを切り続ける。



集合写真で一発芸を披露する
和田 2 曹

3Dガイズ

「格闘指導官を目指して」



第3通信大隊 第1中隊
3等陸曹 尾黒 倅太

第3通信大隊第1中隊に所属する尾黒倅太（おぐろ こうた）3曹へのインタビューです。

A Q 入隊の動機は。
災害派遣に従事する自衛官に憧れて入隊しました。

A Q 部隊の魅力・やりがいは。
師団唯一のシステム通信科部隊として、近畿2府4県に駐屯する部隊の通信を円滑に繋ぐことがやりがいです。

A Q 尊敬する人は。
格闘指導官の白川3曹です。格闘技の経験がないにも関わらず地道な努力で指導官の資格を取得された所です。

A Q 今後の目標は。
格闘指導官の資格を取得し、部隊の後輩たちを指導・育成することです。

A Q 目標に向けて努力していることは。
課業外の時間を利用し、筋力トレーニングやランニングなどの体力錬成、昼休み等には格闘指導官の方や練成隊のメンバーでスパリングをし、切磋琢磨しています。

A Q 最後に一言
後輩たちが憧れ、後に続く自衛官になれるよう日々精進します。



尊敬する白川 3 曹



練成する尾黒 3 曹

ただ今奮闘中「七転八起」

「七転八起」



第3後方支援連隊 補給隊
3等陸尉 山口 敦広

第3後方支援連隊補給隊に所属する山口 敦広（やまぐち あつひろ）3尉へのインタビューです。

A Q 入校年度時期、期別は。
令和4年3月に部内幹部候補生として入校しました。期別は22Iです。

A Q 幹部になったきっかけ（動機）は。
長い自衛隊人生について考えたとき、より刺激のある環境で勤務をしてみたいと思い志望しました。

A Q 幹部候補生学校での思い出は。
大寒波の中行われた演習です。深夜にも関わらず、教官たちが振舞って下さった手作りの味噌汁が冷えた臍物に染み渡りました。あの時の感覚は一生忘れられない思い出です。

A Q どのような業務をしていますか。
本部付隊長として、人事・兵站等に関する業務の処理をしています。

A Q 幹部任官後、最も苦労したことは。
突発的に発生した業務への対応に苦労しました。

A Q 幹部になって何か変化は。
陸曹時代に比して、与えられる仕事の幅が増え、充実した毎日を過ごしています。

A Q 部隊等の隊員に一言
一緒に頑張りましょう！

趣味あります「風と友に」

「風と友に」



第3偵察戦闘大隊 本部管理中隊
3等陸曹 山岸 侑生

第3偵察戦闘大隊本部管理中隊に所属する山岸 侑生（やまぎし ゆうせい）3曹の趣味「ロードバイク」を紹介します。

ロードバイクは、2023年9月頃に自動車教習所の同期に誘われたことをきっかけに始めました。

ロードバイクの魅力は、ランニングが苦手な方も長距離の移動ができる達成感、また基礎体力の向上につながることだと感じています。現在は毎月琵琶湖を一周する通称「ビワイチ」を楽しんでいます。長期休暇を利用し、所在する今津駐屯地から実家の石川県金沢市まで片道15時間かけて帰ることもあります。



愛車のロードバイク

私がビワイチを初めて挑戦した時は9時間かかっていましたが、今は6時間で一周することが出来ます。

初期投資費用は少しかかりますが、新しい趣味にロードバイクを始めるとはいかがでしょうか。最後に、一緒に「ビワイチ」してくれる仲間を募集しています。連絡お待ちしております！

師 団 戦 士

「挑戦を楽しむ」



第3特殊武器防護隊除染小隊
3等陸曹 渡辺 宏典



第3特殊武器防護隊除染小隊に所属する渡辺 宏典（わたなべ ひろすけ）3曹へのインタビューです。

Q 陸曹教育隊入校時期、出身は。
A 第143期、令和5年7月入校、香川県出身です。

【陸曹教育隊入校間について】
印象に残っている訓練は。

A 組長として臨んだ総合訓練です。部下を掌握し、指揮する難しさを学びました。同期の支えもあり、任務を完遂できたことが思い出です。

特に苦労したことは。

A 斥候訓練において、状況判断及び部隊の指揮の難しさを痛感しました。

入校間で特に学んだことは。

A 隊員の掌握、速やかな状況判断の重要性を学びました。

陸曹になって心境の変化は。

A 任される仕事の幅が増えたため、期待に応えられるよう以前よりも責任感が強くなったと思います。

今後の部隊での目標は。

A 陸曹教育隊・化学学校で学んだ知識と技能を活かし、いろいろな仕事に挑戦していきたいです。

陸曹を目指す後輩隊員に一言

A 明るく元気に、目標をもって日々挑戦してください。

我が部隊の新戦力

「助手席へどうぞ」



第3師団司令部付隊車両小隊
3等陸曹 田野 貴大



第3師団司令部付隊車両小隊に所属する田野 3曹へのインタビューです。

Q 入隊時期、出身は。
A 平成19年入隊、兵庫県川西市の出身です。

入隊の動機は。

A 元自衛官の叔父から誘いを受け、国防という仕事に魅力を感じ、入隊を決意しました。

部隊の魅力は。

A 師団司令部の任務が円滑に進むよう陰で支える、縁の下の力持ちのような存在です。

現在の業務は。

A 車両の操縦手（ドライバー）です。主に部課長等、幹部の方を目的地へと輸送しています。

現職務のやりがいは。

A 普段あまり接する機会のない幹部の方とお話ができて、さまざまな知識が増える事です。また輸送任務後「ありがとう」の感謝の一言にやりがいを感じています。

趣味は。

A 草野球とモルックです。

今後の目標は。

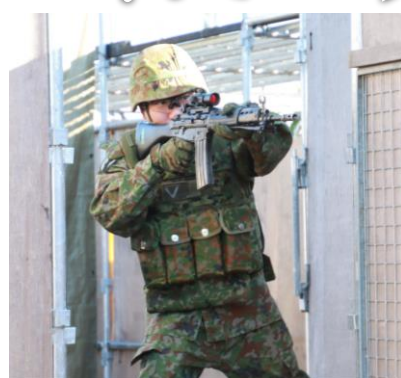
A 乗車される方が気持ちよく任務に進めるよう、運転技術に磨きをかけます。

最後に一言

A 車両小隊は若い戦力を募集しています！各部隊で眠っている戦士達、司令部付隊へ来て一緒に師団のサポーターになりましょう！

一陽を照らす

「精励恪勤」



第36普通科連隊 第5中隊
3等陸曹 若林 樹



第36普通科連隊第5中隊に所属する若林 樹（わかばやし いつき）3曹を紹介します。

若林 3曹は、令和5年1月1日、3等陸曹へ昇任し、中隊では対機甲（戦車や装甲車等）戦闘時に戦力発揮する軽ATM手（対戦車ミサイル手）として活躍しています。また積極的に訓練に臨む姿勢が他隊員の模範になっており、中隊の若手3曹、期待の星です。

現在は、レンジャー及び第一線救護等の資格及び特技取得を目標に、筋力トレーニングに励み、肉体改造に取り組みんでいます。

プライベートにおける若林 3曹は、旅行を趣味にしており、休暇等を活用し、様々な場所を旅行して、心身ともにリフレッシュ、公私ともに充実した日々を送っています。



趣味の旅行

水木しげるロード（鳥取県）へ

そんな若林 3曹には今後、若手陸曹の代表格の一人として、中隊を活性化させ、ますます盛り上げてくれることを期待しています。



私の大切な物「親からの贈り物の腕時計」

第7普通科連隊第5中隊に所属する市川 幸裕（いちかわ ゆきひろ）士長から思い出の一品を紹介してもらいます。

それは、母からの贈り物「腕時計」です。この腕時計は、自衛隊に入隊して間もない頃、頑張っている。という気持ちを込めて母から贈ってもらいました。

入隊するまでは集団生活の経験が少なく、初めて出会う人との会話が苦手で、入隊当初は同期の隊員や、班長とのコミュニケーションが上手く取れず苦労していました。また、中隊に配置されてから厳しい訓練を行う中で、心が折れそうになることが何度もありました。しかし、母から贈ってもらった腕時計を見るたびに、送り出してくれた母が仕事で忙しい中、私のためにご飯を毎日作ってくれた事などを思い出し、諦めることなく乗り越えることができました。この腕時計は、私を「もう少し頑張ってみよう」という気持ちにさせ、元気と勇気を与えてくれます。実家に帰省した際は、日々の感謝を伝えるとともに、自分の成長した姿を見せて喜ばせたいです。また、これからもこの腕時計とともに、様々な自衛隊の経験を刻んでいきたいと思っています。



第7普通科連隊 第5中隊

いちかわ ゆきひろ

陸士長 市川 幸裕





自衛隊和歌山地方協力本部

JAPAN SELF DEFFENCE FORCE WAKAYAMA Provincial Cooperation Office

2府4県

みんなの架け橋

近畿2府4県に
所在する各自衛
隊地方協力本部
からの情報発信
コーナーです。

●●●●●広報係の紹介●●●●●



2曹 久保 裕紀

【第3師団での勤務】

第37普通科連隊

【現勤務地】

和歌山地本 募集課 広報班

【やりがい】

自らの広報活動が、志願票の獲得に繋がることに喜びを感じます。

【第3師団の皆さんにメッセージ】

和歌山城清掃、音楽隊演奏等、各種イベントへのご協力ありがとうございます。和歌山県は紀北の中華そば、紀中のみかん、南紀のマグロ等美味しいモノがいっぱいです。今後、支援で来られた際には、御賞味ください。

●●●●●広報活動の紹介●●●●●



各機関の制服を着用した学生モデル

和歌山地本は、10月26日に近畿大学和歌山キャンパスにて実施された学園祭に参加しました。自衛隊等の6機関で「制服ファッションショー」を開催し、それぞれの機関は、制服のカッコよさをアピールしました。学生は希望する制服を着用し、ランウェイを歩いた学生からは「自衛隊の制服を着ることにより自衛隊への興味と憧れが強くなりました」と話していました。

毎日SNSを通して情報を更新してます
フォロー&いいね待ってます☺

@Wakayama_Pco

@wakayamapco

@wakayamaPCO



和歌山地方協力本部 募集課

☎073-422-5116 (内線:8-727-351)



陸自制服を着用する学生

それでは自衛隊記念日にどのような行事が行われているのかご存じでしょうか。この日の前後に行われる行事として、防衛省慰霊碑地区での自衛隊殉職隊員追悼式（今年度は10月26日に実施）毎年持ち回りで3年に1度、陸上自衛隊の中央観閲式（今年度は陸自が11月9日に実施）、海上自衛隊の観艦式及び航空自衛隊の航空観閲式が実施されます。また日本武道館において、自衛隊音楽まつり（今年度は11月14日、15日及び16日の3日間で開催）が開催されました。私は恥ずかしながらこのマメ知識を書くまでと関連していたことはあまり認識していませんでした。私のようにあまり認識しない方はこのマメ知識を読んで覚えていただければと思います。



自衛隊音楽まつり

防衛庁（現在の防衛省）及び自衛隊の創立に基づいて、1954年（昭和29年）に制定されました。また防衛庁・自衛隊が発足した日が7月1日、法的根拠となる「防衛庁設置法」、「自衛隊法」も併せて施行されました。しかしながら、台風などの自然災害発生に伴い、自衛隊の出動が予想される夏から秋にかけて記念行事や式典を行うのは都合が悪いため、この時期を避けて11月1日にしたそうです。

皆さん、11月1日と聞いて何の日を想像されるでしょうか？「ワンワンワン」で「犬の日」でもありますが、皆さんご承知のとおり「自衛隊記念日」になります。さて、そんな自衛隊記念日について皆さんは、いつ制定され、どのような行事を行っているかご存じでしょうか。



「11月1日」著：キャプテン・YASU



職場の



マメ

知識



第3師団ホームページでは、過去の3師団だよりや、

開催予定イベントの紹介などを逐次更新しています！

また、各種SNSにおいて、訓練や部隊の活動を紹介しています。ぜひ一度ご覧ください♪

3師団SNS【QRコード】



ホームページ



X
(旧Twitter)



Instagram



Facebook

